

報道関係各位

平成26年 4月 21日

業界初

国産木材チップ50%以上を原材料に使用した外壁材を開発

ニチハ株式会社(本社:名古屋市、社長:山中龍夫)は、国内で初めて、国産木材チップの材積率(体積換算で原材料に占める割合)が50%を超える外壁材の開発に成功しました。

<詳細>

弊社は、創業以来培ってきた木材資源の活用技術をもとに、本来木材が抱える最大の欠点である耐火性、耐久性を解決すべく、昭和56年に国産木材チップとセメント系無機バインダーをハイブリッドさせた窯業系サイディングを独自に開発し、国産木材の高度利用に取り組んできました。

平成25年 1月には、木材チップを住宅部材に活用することによりその生長過程で吸収したCO<sub>2</sub>を長期間固定し温室効果ガスの増加を抑制できることから、同製品を『オフセットサイディングシリーズ』としてCO<sub>2</sub>固定量を数値化してご提供することで、お施主様にも環境への貢献を実感していただくという新たな取り組みも開始しています。

今回の開発は、弊社がこれまで培ってきた製造技術をさらに応用することで、従来の品質を確保したまま金具施工商品としては初めて木材の使用を大幅に増量(50%を超える)することを可能にしたものであり、国産材の利用推進と共に温室効果ガス低減に大きく寄与できるものと期待しています。

窯業系サイディング業界最大手のニチハは、これからも創業以来続けてきた木材資源の有効活用を通して、「素晴らしい人間環境づくり」を目指してまいります。



「オフセットサイディング」は、ニチハ株式会社の登録商標(登録商標第5408320号)です。



オフセットサイディングを採用されたお施主様に「CO<sub>2</sub>固定量証明書」を発行。間伐材の木製フレームに入れてプレゼントしています。  
※木製フレームは数量限定

<本件に対するお問い合わせ先>

ニチハ株式会社 営業企画部企画課

〒460-8610 名古屋市中区錦 2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル4階

TEL : 052-220-5114 FAX : 052-220-5157